



白亜の殿堂

昭和60年、関市の新工場では「公害を出さない工場の実現」をテーマとしてみんなが真剣に取り組み、地元との「公害協定」を定め建設を開始することが出来ました。

地域との公害防止協定

関市と坂祝町

- ①公害を出さない
- ②自然環境を守る
- ③白の作業着で仕事ができる職場環境
- ④重労働から軽作業へ
(2直対応ができる事)

関市と近隣坂祝町と結んだ『公害防止協定』は

1. 公害をださない
2. 自然環境を守る
3. 白の作業着で出来る職場環境
4. 重労働から軽作業へ

といった内容で

- ・ 2直対応ができる工場を目指して稼働を始めました。



8トン キューポラ

キューポラは時間当たりの溶解能力を4トンから、8トンへ拡大しました。

造型ライン (一人三役主義)



造型ラインは、SM 2ライン、DISAライン、RMBライン、FRMラインの5ラインで、造型能力 12トンを確保するライン建設をいたしました。

注湯ライン (5分前行動)



粉塵対策 マスク無し！

「一人三役主義」と「5分前行動」をスローガンとして、多能工化で社員一丸となり、たとえ管理職でも、現場作業を行い二直体制に移行する事が出来ました。



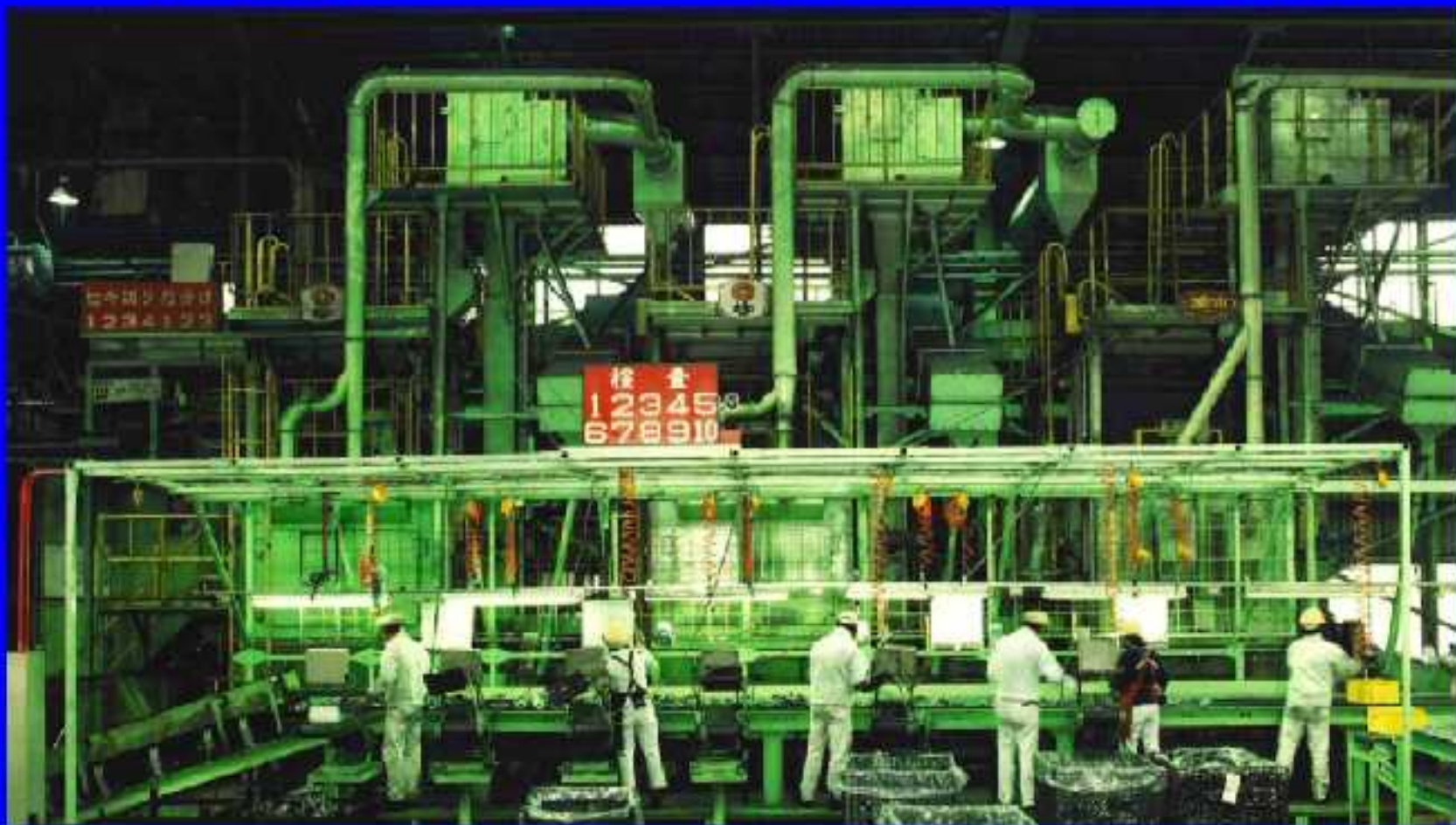
自動注湯ライン

高い造型能力に追い付くため、手注湯から自動注湯ラインに変更し、生産性の向上を行いました。平成2年には、生産量2000トンを100名で達成する事が出来ました。

創業当時の生産量に比較すると実に100倍、もちろん生産量は岐阜県で一番となり、この頃から「FC小物鋳物日本一」と自他共に認められるようになりました。

検査ラインとショット機

18



二直体制では、ショットブラスト3台で、ショット処理能力 時間あたり10トンとし生産性の向上に対応しましたが、昼も夜も検査仕分け作業に多くの人が必要になり人で不足の時代に大きな負担となりました。

その後、仕分けラインと検査ラインを分けることにより、コストの高い夜勤での検査作業を無くす事が出来ると同時に、鋳物工場では先進的なパート職場もできるようになりました。

産廃から資源へセントラルクリーニング方式



工場から発生する産廃をなくすためにエコ管理棟を建て、鋳造業界では例が無かった、ゼロエミッションをトヨタ自動車とほぼ同時に達成することが出来ました。

自然環境の保護と緑化活動²⁰



カザグルマ

カザグルマ



シテコブシ



花ショウブ

花ショウブ



名水の森



神明の森

職場環境も国際環境規格ISO14001で改善され、自然環境を守るため、工場の外部環境に至るまでの保護活動と、緑化活動をする取り組みも始めました。

地域との共生 ホタルを守る会



地域で行っている『ホタルを守る会』では、当社も積極的に支援活動を行っています。

来月のホタルの季節には是非来て頂き、ホタルの群生、乱舞をご観賞下さい。

3R + 無公害



政府も真剣に取り組み始めた 3R活動では、省資源 リデュース、再使用化 リユース、再資源化 リサイクル更に、無公害 ポリョーションフリーに取り組む事により、地球環境を守る活動を展開しています。

環境活動の成果

ゼロエミッションの達成

明日の日本を支える
元気なモノ作り
中小企業
300社
 経済産業省 中小企業庁編
 2007年度19年



■環境活動の成果

■クリーンファクトリー
 「魅力ある職場作り」



1997年(平成9年)環境省の環境改善推進事業として、当社の工場に「クリーンファクトリー」の認定を受け、環境改善の促進と従業員の健康増進に貢献する。また、環境改善の促進と従業員の健康増進に貢献する。

■環境三冠達成



経済産業省
 環境センター

H18年度 環境における3冠を受賞



環境省
 環境センター



日本経済新聞社

■H18年度 新連携/モノ作り中小企業全国フォーラム

「明日の日本を支える」元気な中小企業 300社に選ばれる 経済産業省 中小企業庁編



■H20年等 日本の環境と技術開発のPR ドイツハノーバーメッセに展示 (社団法人日本鋳造協会 推薦)



環境活動の成果として「環境三冠」の達成や「元気なもの造り中小企業300社」の荣誉と「雇用創出企業1400社」にも2年連続して選ばれました。

クリーンファクトリーの企業としてドイツでの環境発表や、ハノーバーメッセにも日本鋳造協会の推薦で参加してきました。

CO₂ 25%削減へ

COP15 日本の役割

国連気候変動枠組み条約 第15回締約国会議

環境方針
基本理念
基本指針

近年「地球温暖化」がさげばれる中、鳩山首相が国連「COP15」で表明した「1990年から25%削減」に取り組む日本の役割は、自然環境を守るため、省エネルギー対策として、原点に戻ることも視野に入れて考えなければならないと思っています。



チェスキー・クルムロフ 『時の止まった町』

チェコでは、「時の止まった町」とよばれる町や、14世紀から変わらぬ風景が残されており、フランスやイタリアでは町の風景を変えない取り組みも始まっています。



日本では、更に古い12世紀から変わらぬ風景が岐阜県にあります。

「キャップ アンド トレードの時代」CO2排出権取引にも対応することが出来る企業経営をしたいものです。

全国豊かな海づくり大会(関市)

27



清流長良川



奥美濃の風景

岐阜県関市で「豊かな海づくり全国大会」が今年の6月に行われます。

自然豊かな水が有る国として、日本の自然を大切に守っていきこうと国をあげての取り組みにも参加していきます。